

『障害児支援』研修

本研修は、児童期における支援提供の基本姿勢や発達支援の視点の重要性、相談支援専門員と児童発達支援管理責任者の役割と連携等について理解することで、障害児支援に関わる者の資質向上を図ることを目的とし、障害児支援の考え方やプロセスを学び、サービス管理責任者と相談支援専門員が協働して実践できるよう本研修を実施いたします。

1 **実施主体**：一般社団法人 宮城・仙台障害者相談支援従事者協会

2 **開催日時**：令和6年11月2日（土）

9時30分～16時40分（受付開始 9時15分）

3 **会場**：宮城大学 301講義室
（住所：宮城県黒川郡大和町学苑1）

4 **受講対象者**：定員50名程度（先着順）

* 定員に達した場合、申し込み受付を終了いたします。

- ・ 障害者相談支援従事者研修（初任者研修）を修了されている方
- ・ 現在、宮城県で障害者相談支援事業に従事されている方
- ・ サービス管理責任者等研修の基礎研修を修了されている方
- ・ 現在、宮城県で児童発達支援管理責任者等として業務に従事されている方

5 **受講料**：当協会会員 2,000円（税込）非会員 4,000円（税込）

6 **振込先**：記号番号：02270-1-128653（当座：二二九店 128653）

注）受講者氏名でお振込みください。

また、同所属先から複数お申し込みされる場合、お一人ずつのお振込ください。

7 **申込方法**：

お申し込み用QRコードからURLを読み込み、Googleフォームへ必要事項をご記入の上、お申し込みください。

* 本研修は、宮城県より修了証書が発行される国推奨の「専門コース別研修障害児」とは異なります。修了証書は発行されませんので、あらかじめご承知おきください。

* 受講決定通知の送付、事務局からの連絡等で使用いたしますので、住所、電話番号、メールアドレスも正確にご入力ください。



（お申し込みフォーム）



8 内 容 (予定)

内容
受付
オリエンテーション
【講義】 ・ 児童期における支援提供の基本姿勢
【講義】 ・ 児童期における支援提供のポイント
【講義および演習】 ・ 児童期における発達支援
【講義】 ・ 児童期における相談支援の目指す方向
【演習】 ・ 児童期における相談支援の初期的な対応
【演習】 ・ 児童期における支援提供プロセスの管理に関する演習
【講義】 ・ チェックとマネジメントの実際
まとめ

9 問い合わせ先

一般社団法人宮城・仙台障害者相談支援従事者協会 (担当：菊田 遠山)

E-mail : office@msk35.org

- * メールでのお問い合わせをお願いします。
- * 件名に【主催研修 障害児】とご記入ください。
- * 当日欠席の場合は、080-2833-5973 まで、必ずご連絡をお願いいたします。
- * 当協会ホームページにて、詳細を掲載いたします。 (<https://www.msk35.org>)



(ホームページ)

10 その他

- ・ やむを得ず研修を中止又は延期する場合やその他連絡事項は、メールにてお知らせします。
- ・ 感染症対策（手洗いやマスクの着用、咳エチケット）に御協力ください。
- ・ 研修会場では、適宜換気を行います。
- ・ 研修会場の駐車場については、受講決定後にご案内いたします。
- ・ 研修中の昼食は、各自で手配してください。
- ・ 研修の録画及び録音は御遠慮ください。
- ・ 受講者の個人情報、本研修事業のみの目的で使用し、他の目的で使用したり無断で第三者に提供することはありません。